

サブローデキストロース寒天培地 (SDA-F)*For microbiological control only***Sabouraud Dextrose Agar (SDA-F)**総真菌数の測定、および非真菌医薬品における *Candida albicans* の特異的検出**用途**

サブローデキストロース寒天培地は、総真菌数の測定および非真菌医薬品における *Candida albicans* の特異的検出に使用する培地です。

本培地はアメリカ薬局方、ヨーロッパ薬局方および日本薬局方の国際調和事項で推奨されています(1,2,3)。

原理

高濃度のブドウ糖により真菌の発育が促進されます。pH が酸性側にあるため、ほとんどの細菌の発育速度は低下します。

キット構成

	調製済み培地
REF 42641	ボトル培地 (200ml) × 6 本 (SDA-F)

組成**理論値**

性能を確保するため、若干変更される場合があります：

肉およびカゼインペプトン(ウシおよびブタ)	10g
ブドウ糖	40g
寒天	15g
精製水	1l

pH5.6

必要な試薬および器材**試薬：**

- ペプトン緩衝液 pH7 (Ref. 42609)

器材：

- 滅菌シャーレ
- ウォーターバス
- ふ卵器

使用上の注意

- 微生物試験にのみご使用下さい。
- 熟練者のみご使用下さい。
- 本培地は動物由来の原料を含みます。由来に関する知識、由来動物の衛生状態は感染性のある病原体がないことを保証するものではありません。これらは潜在的に感染の可能性があるものとして、充分注意の上お取り扱い下さい(摂取または吸入しないで下さい)。
- 全ての検体、微生物培地、そして検体を接種した製品は伝染性であるものとして適切にお取り扱い下さい。試験に用いる細菌グループの無菌操作と通常操作の留意事項は以下のガイドラインに基づきお取り扱い下さい。**安全ガイドライン**: CLSI / NCCLS M-29A, «Protection of Laboratory Workers from Occupationally Acquired Infections ; Approved Guideline - Current Revision» **操作留意事項**: Biosafety in Microbiological and Biomedical Laboratories - CDC/NIH - Latest edition、または各国の規制ガイドラインに従って下さい。
- 培地を製造原料として使用しないで下さい。
- 有効期限切れの製品は使用しないで下さい。
- コンタミネーションの起きた培地は使用しないで下さい。

- ご使用前に、未開封であること、キャップに破損がないことをご確認下さい。
- 本培地は取扱い説明書に記載されている操作方法に従って使用して下さい。操作方法を変更すると結果に影響を及ぼすことがあります。

貯蔵条件

- 未開封の状態、箱に入れて 2-25 ℃ 下で有効期限まで保管可能です。
- シャーレに分注後は、2-8 ℃ 下で 6 週間、または室温 (2-25 ℃) 下で 2 週間保管可能です。
- ボトル内の本培地は再溶解可能です(計 2 回まで)。

検体

検体の調製はアメリカ薬局方、ヨーロッパ薬局方および日本薬局方の国際調和事項に従って実施して下さい(1,2,3)。

使用法

- ボトルのキャップを緩めます。
- 約 45-50 ℃ にセットしたウォーターバスにボトルを入れ、95 ℃ まで温度を上げて培地を溶解します(約 45 分)。
- キャップを締めなおし、混合します(火傷防止のために手袋を着用して下さい)。
- 少なくとも 15 秒間室温にさらした後、45 ℃ に設定したウォーターバスにボトルを移し、30 分以上置きます。使用するまでこの温度で保温します(4 時間を超えないこと)。
- アメリカ薬局方、ヨーロッパ薬局方および日本薬局方の国際調和事項に従い検体を接種します(1,2,3)：
 - 表面塗抹法
 - 混釈法
 - メンブランフィルター法

判定

- 培養後、酵母およびカビ(糸状菌)の発育を確認します。
- 最も多くのコロニー(ただし 100 未満)が発育した希釈段階のシャーレの結果を採用します。
- コロニー数をカウントします。
- 結果の判定・菌数測定は、アメリカ薬局方、ヨーロッパ薬局方および日本薬局方の国際調和事項に従い実施して下さい(1,2,3)。

品質管理

本培地は厳格な品質への要望を満たすよう開発・製造されています。

各ロットの品質管理における菌株試験結果は試験成績書に記載されています(ご要望により提供致します)。

薬局方の国際調和事項において総真菌数の測定および *Candida albicans* の特異的検出に推奨されている方法に準拠し管理されています。

留意事項

- 発育の度合いは微生物各個体の要求性に左右されます。従って、特殊な要求性を有する株は発育しないこともありえます。
- 検体は多岐に渡るため、用途に応じバリデーションされることをお勧めします。

廃棄処理

使用の有無にかかわらず、他の汚染廃棄物とともに、感染の危険性のある物質の廃棄方法に従い廃棄して下さい。
 廃棄産物や流出産物は使用施設の責任の元、それぞれの性質や危険性の度合いに応じて適切な規制に従い廃棄して下さい。

参考文献

1. United States Pharmacopoeia USP29.
2. European Pharmacopoeia EP5.
3. Japanese Pharmacopoeia JP15.

記号

記号	内容
	品番
	製造元
	保管温度
	有効期限
	ロット番号
	使用手順を参照

(問い合わせ先)

製品関連

シスメックス株式会社 CS センター

臨床(病院、臨床検査センターなど) TEL: 0120-265-034

産業(企業、保健所など) TEL: 0120-022-328

注文・納期・在庫関連

シスメックス・ビオメリュー株式会社

TEL: 03-6834-2666(代表)

CLSI is a used, pending, and/or registered trademark belonging to Clinical and Laboratory Standards Institute Inc.



シスメックス・ビオメリュー株式会社

東京都品川区大崎一丁目2番2号
 大崎セントラルタワー8階



bioMérieux sa

69280 Marcy-l'Etoile/France

Tel.33(0)4 78 87 20 00 /

Fax33(0)4 78 87 20 90

<http://www.biomerieux.com>



bioMérieux and the blue logo are used, pending, and/or registered trademarks belonging to bioMérieux SA or one of its subsidiaries.